

主要プログラム

理事長講演 10月18日(土) 13:00～13:30

A会場(富山県民会館 2F ホール)

座長：副島 秀久(済生会熊本県支部)

歴代理事長の足跡を振り返る—これからの道を誤らないために—

勝尾 信一(つくし野病院)

会長講演 10月17日(金) 8:40～9:10

A会場(富山県民会館 2F ホール)

座長：外山 聡(新潟大学医歯学総合病院)

クリニカルパスで目指そう Sustainable な医療

臼田 和生(富山県立中央病院)

招待講演 10月18日(土) 10:45～11:45

A会場(富山県民会館 2F ホール)

座長：臼田 和生(富山県立中央病院)

医療のサステナビリティのためのDX戦略

神野 正博(社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院)

特別企画 10月17日(金) 11:30～12:30

A会場(富山県民会館 2F ホール)

対談と朗読

室井 滋(女優、エッセイスト、高志の国文学館 館長)

臼田 和生(富山県立中央病院)

シンポジウム1 10月17日(金) 9:20～10:50

A会場(富山県民会館 2F ホール)

オーガナイザー/座長：久保田聡美(高知県立大学)

オーガナイザー/座長：小林 美亜(山梨大学医学部附属病院)

共催：医療の質・安全学会、日本医療・病院管理学会

クリニカルパス教育の現状と課題 ～思考力を高める教育ツールとしての機能～

SY1-1 モデル・コア・カリキュラムを基盤とした看護教育の体系化

高知県立大学 久保田聡美

SY1-2 クリニカルパスのアウトカム評価プロセスで高めるアセスメント力

済生会熊本病院 森崎 真美

SY1-3 クリニカルパス教育の現状と課題～医学教育における導入の実際～

国際医療福祉大学 池田 俊也

SY1-4 事例から考えるクリニカルパス教育～医療事故情報収集等事業から

日本医療機能評価機構 坂口 美佐

オーガナイザー：勝尾 信一(つくし野病院)

座長：山下 裕(春日井市民病院)

座長：藤川 千春(上尾中央総合病院)

リハビリスタッフだってパスを変えられる！

SY2-1 パス運用におけるリハビリ参画—多職種連携強化の実践報告

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 石井 伸尚

SY2-2 当院リハスタッフのパス活動の効果と課題

熊本機能病院 原畑 佑哉

SY2-3 消化器外科チームのパス系の活動—ADL再獲得に向けて—

上尾中央総合病院 檜木 祐未

SY2-4 消化器外科手術パスへのリハ処方箋組み込みの影響について

国立弘前総合医療センター 石山 大樹

SY2-5 リハビリスタッフによるクリニカルパス活動のこれまでとこれから

青森県立中央病院 畠山 涼子

オーガナイザー/座長：松原 拓郎(社会医療法人財団松原愛育会)

座長：久保田聡美(高知県立大学)

せん妄・認知症パス ～精神科パスの作り方、運用方法を学ぶ～

SY3-1 せん妄に焦点をあてたアウトカム志向看護記録の作成と活用

済生会熊本病院 坂口美香子

SY3-2 食道がん術後せん妄ハイリスクパスの運用と修正のプロセス

関東学院大学 谷島 和美

SY3-3 認知症地域連携パスからデジタル健康手帳(PHRアプリ)の開発へ

荒尾市医師会 中村 光成

SY3-4 リエゾンチームによる認知症・せん妄のベストプラクティスを学ぶ

金沢医科大学 新田 佑輔

オーガナイザー/座長：山中 英治(若草第一病院)

座長：瀬戸 僚馬(東京医療保健大学)

多職種のタスクシェアで実践する働き方改革

SY4-1 パス委員会と入院サポートセンターによるタスクシェアの取り組み

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 瀬尾 直美

SY4-2 多職種連携で取り組むACS Pathwayの実践

京都田辺中央病院 若菜 紀之

SY4-3 迅速に新規パスを作成・運用するための医師事務作業補助者の活動

若草第一病院 野口智恵子

SY4-4 働き方改革に寄与できる効率的な看護記録について

大阪公立大学医学部附属病院 乾 智絵

SY4-5 看護補助者との協働促進に向けたクリニカルパスの活用

富山県立中央病院 高長 雅美

SY4-6 電子パスが支える多職種タスクシェアの深化と働き方改革の実装

済生会熊本病院 加治 正知

シンポジウム5 10月17日(金) 13:50～15:20

G会場(富山国際会議場 2F 201+202)

オーガナイザー/座長: 石井 貴之(富山県立中央病院)

座長: 高志賢太郎(済生会熊本病院)

パス活動において医師が果たすべき役割について考える

SY5-1 台風の目となれ! 医師の熱量と牽引力が組織改革のカギ

東京都済生会中央病院 勝山 詠理

SY5-2 東北大学におけるクリニカルパス活動

東北大学 東 賢二郎

SY5-3 パス活動での医師の役割 パス活動への医師の参加は持続可能?

石川県立中央病院 吉野 裕司

SY5-4 パスやっている医者は 特殊な医者なの?

長野中央病院 成田 淳

シンポジウム6 10月18日(土) 9:00～10:30

F会場(富山国際会議場 3F メインホール)

オーガナイザー/座長: 中 麻里子(大阪公立大学医学部附属病院)

オーガナイザー/座長: 吉本 有里(富山市立富山市民病院)

悩めるパス委員を全力で支えます

ー①動機付け・②教育・③支援体制の観点からー

SY6-1 パス委員のお悩みあるあるを少しでも解決につなげる一歩

富山市立富山市民病院 吉本 有里

SY6-2 おんぶにだっこからの脱却

熊本赤十字病院 吉元 和彦

SY6-3 パス委員が生き生きと活動できるための一歩

済生会川内病院 久米智恵子

SY6-4 パス活動推進のための部署委員への教育と支援

大阪公立大学医学部附属病院 南出 愛

SY6-5 つながる・支える・続けるー持続可能なパス支援体制を目指して

いまきいれ総合病院 坂口 聖治

シンポジウム7 10月18日(土) 14:10～15:40

F会場(富山国際会議場 3F メインホール)

オーガナイザー/座長: 小林 美亜(山梨大学医学部附属病院)

座長: 高長 雅美(富山県立中央病院)

ユマニチュードを用いたケア実践の展開

～認知症連携パスの推進に向けて～

SY7-1 「個別の認知症ケアパス」におけるユマニチュードの実践

山梨大学医学部附属病院 小林 美亜

SY7-2 ユマニチュードとサイエンス: 高齢社会を支える社会基盤の創出

国立病院機構東京医療センター 本田美和子

SY7-3 ユマニチュードの哲学が拓く、認知症ケアの新たな地平

The philosophy of Humanity opens up new horizons in dementia care

ユマニチュード考案者 Yves Gineste

SY7-4 看護基礎教育にユマニチュード®を導入した卒後教育への取り組み

富山県立大学 青柳 寿弥

パネルディスカッション1 10月17日(金) 10:15～11:15

B会場(富山県民会館 3F 304)

オーガナイザー/座長: 石田 陽一(富山市立富山市民病院)

オーガナイザー/座長: 砂野 由紀(国立病院機構四国がんセンター)

地域パス活動のサステナブルな発展に向けて ～大切なもの考える～

PD1-1 富山県における地域パス活動

富山市立富山市民病院 石田 陽一

PD1-2 愛知クリニカルパス研究会における取り組み

愛知県がんセンター 清水 淳市

PD1-3 20回開催した群馬クリニカルパス研究会から見たこと

伊勢崎市民病院 保田 尚邦

PD1-4 愛媛県におけるクリニカルパス研究会活動

国立病院機構四国がんセンター 羽藤 慎二

パネルディスカッション2 10月17日(金) 13:50～15:20

F会場(富山国際会議場 3F メインホール)

オーガナイザー/座長: 木佐貫 篤(宮崎県立日南病院)

座長: 瀬戸山 博(ベリタス病院)

地域連携パスの新しい展開:

これからの医療計画や地域連携システムをふまえて

PD2-基 地域連携パスの現場運用と制度的展開の接続点

株式会社ストローハット 鈴木 哲

PD2-1 地域連携ネットワークを基盤とした地域連携パスの運用と将来展望

岐阜市民病院 山田 誠

PD2-2 脳卒中地域連携パスの継続のために必要なこと

熊本赤十字病院 寺崎 修司

PD2-3 橈骨遠位端骨折地域連携パスの新規作成

静岡済生会総合病院 矢崎 尚哉

パネルディスカッション3 10月17日(金) 9:00～10:30

G会場(富山国際会議場 2F 201+202)

オーガナイザー/座長: 坂元 一郎(国立病院機構高崎総合医療センター)

座長: 織田 順(大阪大学)

パスで救急外来・緊急入院に備える!

PD3-1 救急関連クリニカルパスの使用実態と今後の課題

北九州市立八幡病院 木戸川 秀生

PD3-2 救急病院におけるクリニカルパス使用促進の取り組み

福岡県済生会二日市病院 中野 恵

PD3-3 ピンチをチャンスに変えた外科緊急入院パス

那覇市立病院 上江洩 一平

PD3-4 短期入院誤嚥性肺炎クリニカルパスの作成と運用

長崎みなとメディカルセンター 藤田 圭子

PD3-5 救急外来における紙パス運用の利点と課題

前橋赤十字病院 佐藤 淳子

パネルディスカッション4 10月17日(金) 15:30～17:00

G会場(富山国際会議場 2F 201+202)

オーガナイザー/座長：神山 智子(青森県立中央病院)

座長：高田 礼(神奈川県済生会横浜市東部病院)

クリニカルパスにおける看護記録 ～今だからこそ本来の意義を再考する～

PD4-1 パスにおける看護記録の再考

大阪公立大学医学部附属病院 中 麻里子

PD4-2 クリニカルパスにおける記録の実際と質向上に向けた課題の整理

総合病院国保旭中央病院 年光 康雄

**PD4-3 クリニカルパスを看護記録とするために
～漏れだぶりをなくす5年間の歩みへ**

NTT東日本関東病院 村木 泰子

パネルディスカッション5 10月17日(金) 9:00～11:00

H会場(富山国際会議場 2F 203+204)

オーガナイザー/座長：吉田 茂(医療法人葵鐘会)

座長：饗場 智(山形県立中央病院)

新生児管理クリニカルパスの理想と現実

PD5-1 新生児管理クリニカルパスが向かうところ

山形県立中央病院 饗場 智

PD5-2 患者状態適応型パスを活用した新生児パスの作成

公立瀬戸旭看護専門学校 家田 訓子

PD5-3 当院における正常新生児クリニカルパスへの取り組み

兵庫県立丹波医療センター 山本 留美

PD5-4 低出生体重児パスの作成・導入と課題

宮崎県立日南病院 長津 恵

PD5-5 総合周産期母子医療センターの新生児パス電子化への取り組み

釧路赤十字病院 野宮 理江

PD5-6 タスク主導型の新生児管理システム

医療法人葵鐘会 吉田 茂

パネルディスカッション6 10月17日(金) 15:30～17:00

H会場(富山国際会議場 2F 203+204)

オーガナイザー/座長：菅原 重生(日本海総合病院)

オーガナイザー/座長：吉本 有里(富山市立富山市民病院)

隣のパス委員会活動を覗いてみましょう

PD6-1 当院におけるクリニカルパス運用の現状と課題

西尾市民病院 鈴木 章弘

PD6-2 オーダーセットとして消費されるパスから活用するパスへの転換点

豊橋市民病院 中川 智晴

PD6-3 内丸アウトカムとパス作成シートを併用しての効果

岩手医科大学附属内丸メディカルセンター 高橋真由美

PD6-4 パス認定士資格取得初年度の活動報告

東邦大学医療センター大橋病院 大久保智彦

PD6-5 病院経営に参画するパス委員会活動

大阪けいさつ病院 村田 知子

PD6-6 パス委員会再構築による運営の活性化と質向上の取り組み

手稲溪仁会病院 五十嵐美沙

パネルディスカッション7 10月18日(土) 14:10～16:10

A会場(富山県民会館 2F ホール)

オーガナイザー/座長：今田 光一(若草第一病院)

座長：村上 廣野(国立病院機構水戸医療センター)

コメンテーター：高岡 裕(富山大学附属病院)

**徹底比較！電子カルテベンダーごとのパス機能
～パッケージ標準機能でどこまでできるのか～**

大阪公立大学医学部附属病院 吉本 千鶴

高崎総合医療センター 山本 啓聖

岩手県立磐井病院 佐藤 光恵

日本海総合病院 新橋 直己

パネルディスカッション8 10月18日(土) 9:00～10:30

B会場(富山県民会館 3F 304)

オーガナイザー/座長：吉田 茂(医療法人葵鐘会)

座長：草深 裕光(松波総合病院)

医療現場のDXについて考える！

PD8-1 失敗しない病院DXの進め方 ～活用される仕組みづくりとは～

松波総合病院 草深 裕光

PD8-2 医療DX推進に必要な人材とその教育

川崎医療福祉大学 櫃石 秀信

PD8-3 現場から変える！医療DXが実現する新しいケアと働き方

NTT東日本関東病院 村岡 修子

PD8-4 勿忘草で実現した業務忘れインシデントZERO！

医療法人葵鐘会 吉田 茂

PD8-5 生成AIの臨床応用の新しい手法

東京都立広尾病院 山本 康仁

パネルディスカッション9 10月18日(土) 9:00～10:30

G会場(富山国際会議場 2F 201+202)

オーガナイザー/座長：菅原 重生(日本海総合病院)

オーガナイザー：沖野 晋一(船橋市立医療センター)

座長：中尾 浩一(済生会熊本病院)

クリニカルパスを活用した心不全再入院予防への挑戦

PD9-1 パスから始める！心不全患者へのチームアプローチ

練馬光が丘病院 戸田 千代

PD9-2 心不全パスは脆弱期の再入院予防にどこまで貢献できるか？

国立病院機構高崎総合医療センター 高橋 伸弥

PD9-3 パスを用いた心不全カンファの取り組みとその効果

那覇市立病院 旭 朝弘

PD9-4 リハビリ進捗のバリエーション分析で心不全予後不良因子を推定する

時岡内科循環器科医院 時岡 浩二

PD9-5 患者教育の標準化と地域連携パスを見直した心不全パスの導入

船橋市立医療センター 原子 大空

PD9-6 長野市医師会主導型地域連携心不全パスの実装

北野病院 北野 敬造

PD9-7 共通言語を使用した心不全再入院防止を目的とした地域連携

医学研究所 北野病院 中根 英策

パネルディスカッション10 10月18日(土) 14:10～15:40

G会場(富山国際会議場 2F 201+202)

オーガナイザー/座長：杉野 安輝(トヨタ記念病院)

オーガナイザー/座長：吉本 有里(富山市立富山市民病院)

座長：山下 裕(春日井市民病院)

誤嚥性肺炎パスはこうするとうまくいく！ーパス作成・運用の工夫とコツー

PD10-1 誤嚥性肺炎の入院期間におけるパスの有用性についての検討

淀川勤労者厚生協会附属西淀病院 瀬戸まなび

PD10-2 診療報酬改定後の施設基準維持に向けた誤嚥性肺炎パスの見直し

富山県済生会富山病院 山崎真美子

PD10-3 誤嚥性肺炎地域連携パスの導入による入院期間短縮の試み

富山市立富山市民病院 山田 和俊

PD10-4 複雑な診療のロジックを電子パスに構築できるか

長野中央病院 成田 淳

PD10-5 誤嚥性肺炎パスによる臨床指標の改善を目指して

春日井市民病院 山下 裕

パネルディスカッション11 10月18日(土) 9:00～10:30

H会場(富山国際会議場 2F 203+204)

オーガナイザー/座長：濃沼 政美(帝京平成大学)

オーガナイザー：外山 聡(新潟大学医歯学総合病院)

座長：小枝 伸行(八尾市立病院)

そのクリニカルパスの薬物療法を標準化しませんか？

～フォーミュラリを組み込んだパス作成～

PD11-1 治療薬を標準化した大腿骨近位部骨折クリニカルパス有用性の検証

小樽市立病院 佃 幸憲

PD11-2 クリニカルパス委員から始まるフォーミュラリ推進計画

JCHO 徳山中央病院 瀬上 直輝

PD11-3 クリニカルパスにおける頓用薬の推奨薬選定と標準化

亀田総合病院 北原加奈之

PD11-4 フォーミュラリとクリニカルパスの共通点を活かそう

新座病院 金井 紀仁

PD11-5 身体拘束最小化の波に乗れ！目指せ不眠不穏時チャート全パス導入

東京都済生会中央病院 勝山 詠理

パネルディスカッション12 10月18日(土) 14:10～16:10

H会場(富山国際会議場 2F 203+204)

オーガナイザー / 座長：高志賢太郎(済生会熊本病院)

座長：嶋田 元(聖路加国際病院)

**バリエーション分析だけじゃないパス改善の根拠と手法
～彼を知り己を知れば百戦危うからず？**

PD12-1 PXを用いた質改善の経験からみる質改善活動の定着化

聖路加国際病院 嶋田 元

PD12-2 DPCデータを用いたパス改善の手法

国立病院機構東京医療センター 目黒 康平

PD12-3 自院のDPCデータを用いたパス評価手法とアプローチ

手稲溪仁会病院 藤田 隼人

PD12-4 DPCを活用した新規心臓血管外科パスの対象疾患と選定指標の検討

東京都済生会中央病院 秋葉 周

PD12-5 DiNQLデータを活用した化学療法パスの改訂

大阪公立大学医学部附属病院 森影由美恵

PD12-6 バリエーション分析の真価～バリエーション記録とPXを基軸とした改善～

済生会熊本病院 橋本 美穂

教育講演 10月17日(金) 13:50～14:50

A会場(富山県民会館 2F ホール)

オーガナイザー：中 麻里子(大阪公立大学医学部附属病院)

座長：小林美津子(相澤病院)

パスラダー 起承転結 ～次世代(未来)につなぐ教育ツール～

教育講演-1 パスラダー開発の経緯と今後の展望

大阪公立大学医学部附属病院 中 麻里子

教育講演-2 クリニカルパス教育の学習支援へとつながるパスラダーの活用

大阪公立大学医学部附属病院 森影由美恵

教育講演-3 クリニカルパス教育体制構築におけるパスラダーの果たす役割

トヨタ記念病院 岡本 泰岳

学会委員会関連企画1 10月17日(金) 15:00～17:00

A会場(富山県民会館 2F ホール)

オーガナイザー / 座長：若田 好史(徳島大学病院)

オーガナイザー：中熊 英貴(済生会熊本病院)

座長：山下 貴範(九州大学病院)

**看護からみたePathの活用と未来
～日本医療情報学会・日本クリニカルパス学会合同委員会企画～**

学企1-1 標準クリニカルパス[ePath]を活用した医療者の業務負担軽減

九州大学病院 荒木千恵子

学企1-2 ePathからの発展～臨床試験への活用 eWS～

神戸大学医学部附属病院 山崎 純子

学企 1-3 外来がん薬物療法パス～スマートフォンを活用した患者状態把握～

国立病院機構四国がんセンター 池辺 琴映

学企 1-4 クリニカルパスを用いた看護ケア時間の予測モデルの構築

NTT東日本関東病院 村岡 修子

学企 1-5 ePathの現状とePath基盤の多領域への展開

国立病院機構四国がんセンター 羽藤 慎二

学会委員会関連企画 2 10月17日(金) 9:00～11:00

F会場(富山国際会議場 3F メインホール)

オーガナイザー/座長: 松原 拓郎(社会医療法人財団松原愛育会/医療情報委員会 副委員長)

オーガナイザー/座長: 神山 智子(青森県立中央病院/医療情報委員会 委員)

BOM活用セミナー ～BOMお悩み相談会2025～

学企 2-基 Basic Outcome Master(BOM) Version 2025のリリースにあたって

松原病院/医療情報委員会 副委員長 松原 拓郎

学企 2-1 BOM(Basic Outcome Master)の導入メリットと活用

青森県立中央病院/医療情報委員会 委員 神山 智子

学企 2-2 BOMの導入方法について～マニュアルや動画について～

済生会熊本病院医療情報調査分析研究所/医療情報委員会 委員 中熊 英貴

学企 2-3 BOM活用セミナー～BOMお悩み相談会2025～ 「適正値の設定」

大阪公立大学医学部附属病院/医療情報委員会 委員 吉本 千鶴

学会委員会関連企画 3 10月18日(土) 9:00～10:30

A会場(富山県民会館 2F ホール)

オーガナイザー/座長: 岡本 泰岳(トヨタ記念病院)

座長: 丸岡 博信(前橋赤十字病院)

**Sustainableな院内クリニカルパス活動に向けて
ー学会資格認定者が語る自施設での挑戦と成果ー**

学企 3-1 パス認定士として医療の質向上を目指した活動成果

市立貝塚病院 向井日佐子

学企 3-2 パス指導者としてのパス活動の現状と課題

大阪労災病院 松本由紀子

学企 3-3 Sustainableな院内クリニカルパス教育活動PDCA

高知大学医学部附属病院 小松 明夫

学企 3-4 指導者養成コース受講者がもたらしたパス活動の進化

前橋赤十字病院 丸岡 博信

学企 3-5 認定取得者の院内パス活動

国立病院機構東京医療センター 目黒 康平

学企 3-6 新米パス委員から指導者へー12年間の挑戦と継続の軌跡ー

国立国際医療センター 齊藤 大介

オーガナイザー / 座長: 坂元 一郎(国立病院機構高崎総合医療センター)

オーガナイザー / 座長: 年光 康雄(総合病院国保旭中央病院)

もう一人で悩まない! みんなで考える現場で使えるパス教育!
～帰ってすぐ使えるパス教育企画書～

ファシリテーター:

小橋 親晃(かみいち総合病院)、	西山 佳希(かみいち総合病院)
田中 良典(武蔵野赤十字病院)、	伊津 瞳(伊勢崎市民病院)
新島 昌章(船橋市立医療センター)、	真々田厚美(越谷誠和病院)
西久保愛奈(四谷メディカルキューブ)、	唐津 洋志(東京都立松沢病院)
渡邊 輝子(練馬総合病院)、	村上 廣野(水戸医療センター)
山口紀代佳(東京都立駒込病院)、	関本 員裕(せきもとクリニック)
高田 礼(済生会横浜市東部病院)、	小山 浩明(藤沢市民病院)
村木 泰子(NTT 東日本関東病院)、	山田 由美(小田原市立病院)

座長: 齋藤 登(編集委員会 委員長、獨協医科大学埼玉医療センター)

座長: 杉野 安輝(編集委員会 委員、トヨタ記念病院)

1. 同種造血幹細胞移植に用いる患者用栄養パスの妥当性

静岡県立静岡がんセンター 青山 高

2. 岩手県奥州地域における大腿骨頸部骨折地域連携パスと脳卒中地域連携パスの12年間の使用状況と脱落要因の検討

岩手県立胆沢病院 鈴木 俊郎

3. 悪性リンパ腫に対するR-CHOP療法クリニカルパスの後方視的検討による改訂

京都第一赤十字病院 松本 洋典

座長: 今田 光一(学術・出版委員会 委員長、若草第一病院)

Impact of hospital formulary intervention on carbapenem use: a segmented time-series analysis of consumption and a propensity score-matched non-inferiority study of treatment efficacy

J Pharm Health Care Sci. 2025 Jan 29;11(1):7. doi:10.1186/s40780-025-00409-6

北里大学 岡村 央

Impact of Implementation of a Region-Wide Low-Density Lipoprotein Cholesterol Management Clinical Pathway for the Secondary Prevention of Acute Myocardial Infarction

Circ J. 2024 Oct 25;88(11):1825-1832. doi:10.1253/circj.CJ-24-0338

長崎大学病院 黒部 昌也

学術セミナー

学術セミナー 1 10月17日(金) 12:40~13:30

B会場(富山県民会館 3F 304)

座長：中野 正人(高岡市民病院)

リエゾンサービスからみた骨粗鬆症：多職種連携の重要性

中藤 真一(あさひ総合病院)

共催：第一三共株式会社

学術セミナー 2 10月17日(金) 12:40~13:30

C会場(富山県民会館 4F 401)

座長：渡辺 幸子(株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン)

経営環境の厳しい中・・・「働き方」からブレイクスルー

富吉 則行(株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン)

共催：株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン

学術セミナー 3 10月17日(金) 12:40~13:30

D会場(富山県民会館 6F 611)

座長：望月健太郎(富山県立中央病院 放射線診断科)

AI技術が医療を変える ～画像診断と文書作成支援～

中村 佳児(富士フイルム株式会社 メディカルシステム事業部ITソリューション部)

共催：富士フイルム医療ソリューションズ株式会社

学術セミナー 4 10月17日(金) 12:40~13:30

F会場(富山国際会議場 3F メインホール)

座長：藤坂 志帆(富山大学 学術研究部医学系 第一内科)

肥満症治療の新潮流

肥満症治療における医療経営の新潮流 ～最適使用推進ガイドライン時代の戦略的アプローチと将来展望～

三浦 正樹(亀田総合病院 糖尿病内分泌内科)

共催：田辺三菱製薬株式会社/日本イーライリリー株式会社

学術セミナー 5 10月17日(金) 12:40~13:30

G会場(富山国際会議場 2F 201+202)

座長：松本 崇志(株式会社ソフトウェア・サービス)

真のパス医療を叶える電子カルテのパス機能～運用の鉄則／進化～

今田 光一(若草第一病院)

共催：株式会社ソフトウェア・サービス

学術セミナー 6 10月17日(金) 12:40~13:30

H会場(富山国際会議場 2F 203+204)

座長：加治 正英(富山県立中央病院)

高齢化時代の周術期マネジメントを考える～腸管バリア機能の強化と腸内細菌～

宮下 知治(富山市立富山市民病院 医療安全部・感染防止対策室)

共催：ミヤリサン製薬株式会社

学術セミナー 7 10月17日(金) 12:40~13:30

I会場(富山国際会議場 2F 特別会議室)

座長：井土 兼利(株式会社ニチイ学館)

積極的な営業活動による地域連携の取り組み事例
～成功事例に学ぶ課題解決のヒント～

門井 洋二(八尾医療PFI株式会社)

共催：株式会社ニチイ学館

学術セミナー 8 10月18日(土) 12:00~12:50

B会場(富山県民会館 3F 304)

座長：藤野 敦司(一般社団法人日本ホスピタルアライアンス)

コスト最適化を超えて—共同購入の進化—

後藤 俊男(一般社団法人日本ホスピタルアライアンス)

共催：一般社団法人日本ホスピタルアライアンス

学術セミナー 9 10月18日(土) 12:00~12:50

C会場(富山県民会館 4F 401)

座長：吉澤 都(富山県立中央病院 内分泌・代謝内科)

肥満症治療におけるクリニカルパス—当院での試み—

駒津 光久(信州大学医学部 糖尿病・内分泌代謝内科)

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

学術セミナー 10 10月18日(土) 12:00~12:50

D会場(富山県民会館 6F 611)

座長：山中 英治(若草第一病院)

チーム診療支援サービス「Dr2GO」を活用した、がん地域連携パス DX の取り組み

血液診療をつなぐ地域連携クリニカルパスのデジタル化と今後の展望

高桑 輝人(若草第一病院 血液内科)

～チーム診療から地域連携 DX まで～ 医療現場の働き方改革を実現する「Dr2GO」

関口健太郎(SCSK 株式会社 ビジネスデザイングループ ヘルスケアセンター)

共催：SCSK 株式会社

学術セミナー 11 10月18日(土) 12:00~12:50

F会場(富山国際会議場 3F メインホール)

座長：臼田 和生(富山県立中央病院)

冠動脈疾患診療のパラダイムシフト(クリニカルパスの活用)

横井 宏佳(福岡山王病院)

共催：アボットメディカルジャパン合同会社/ノバルティスファーマ株式会社

学術セミナー 12 10月18日(土) 12:00~12:50

G会場(富山国際会議場 2F 201+202)

座長：小松 英之(株式会社医用工学研究所)

パス運用におけるデジタイゼーション、その先へ
—理想と現実のギャップに挑む、CLISTA!活用の現在地

【2024学術セミナーの続編】前回分動画視聴希望はmarketing@meiz.co.jpへ

勝山 詠理(東京都済生会中央病院 整形外科)

秋葉 周(東京都済生会中央病院 リハビリテーション科)

共催：株式会社医用工学研究所

学術セミナー 13 10月18日(土) 12:00~12:50

H会場(富山国際会議場 2F 203+204)

座長：石井 貴之(富山県立中央病院 皮膚科)

電子カルテ情報共有サービスへの期待と不安

谷 祐児(旭川医科大学/旭川医科大学病院 経営企画部)

共催：富士通Japan株式会社

口演(1-H-01～1-H-10) 13:50～15:20

H会場(富山国際会議場 2F 203+204)

座長：山中 英治(若草第一病院)
座長：中尾 浩一(済生会熊本病院)
審査員：臼田 和生(富山県立中央病院)
審査員：池田 俊也(国際医療福祉大学)
審査員：外山 聡(新潟大学医歯学総合病院)
審査員：田中 良典(武蔵野赤十字病院)
審査員：小林 美亜(山梨大学医学部附属病院)

- | | |
|---------------------------------------|------------------------|
| 1-H-01 早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術パス改定の取り組み | 済生会熊本病院 吉田 健一 |
| 1-H-02 腹腔鏡下結腸切除クリニカルパスのSSI低減に向けた取り組み | 福岡徳洲会病院 本田美沙子 |
| 1-H-03 心不全パスにおける在院日数予測モデルの構築と活用 | 福井赤十字病院 吉田 博之 |
| 1-H-04 樋口グラフを用いた院内パスの見直しについて | 熊本赤十字病院 富田 香秀 |
| 1-H-05 パス別適用率の導入によるクリニカルパス運用実態の可視化と改善 | 愛知県厚生農業協同組合連合会本部 松本 尚也 |
| 1-H-06 アウトカムの適正評価に向けたアセスメント評価指標の構築 | 市立東大阪医療センター 森廣 智 |
| 1-H-07 周術期パスに口腔衛生パスを併用した多職種連携の有用性 | 愛知県がんセンター 長縄 弥生 |
| 1-H-08 褥瘡パス：標準化からみえた終末期における個別性対応の必要性 | 富山県立中央病院 志田麻依子 |
| 1-H-09 クリニカルパス検討会の質向上に向けた取り組み | 松江赤十字病院 祖田奈央子 |
| 1-H-10 応援団参戦！～院内パス大会を活性化～ | 兵庫県立尼崎総合医療センター 田近 加代 |